

ことわりがき

三州横山話としましたが、かならずしも横山の話ばかりでなく、近くは隣村のことから、遠くは遠江の引佐郡あたりの話までも集録しております。しかし、ここに集めた話は全部、私が明治二二年横山に生まれて、物心覚えた明治二八、九年頃から三九年春、横山を出るまでの間と、その後大正九年春まで毎年三、四回、時に五、六回も帰省した時に見聞いたことばかりであります。極く幼少の頃に聞いた話などは、記憶からまさに消えようとしていて、人名や地名、年代などは覚えている限りは記しましたが、約何年前とか明治何年頃と記したものの中には、記憶にある材料から推定したもののあることは事実であります。人名で明記するに忍びないと思つたものは、故意に記さなかつたものもあります。これはほんの二、三に過ぎません。

内容の分類と、話の順序は随分不自然で、また怪しいものがあります。例えば狐に化かされたという話で、果して狐に化かされたのかどうか、全然判断のつかぬようなものもあります。これらは、すべて聞いたままに記しておきました。ことをお断りしておきます。

大正一〇年六月

早川孝太郎